

2025 年 4 月現在

北嶋 守（きたじま まもる）

現職・連絡先

機械振興協会経済研究所所長代理

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館

Tel. 03-3434-8251（代）03-3434-8239（直）

E-mail: kitajima@eri.jspmi.or.jp

Web: <https://www.jspmi.or.jp/eri/index.html>

職歴

1985 年 4 月～1989 年 3 月 （株）CSK 総合研究所（現（株）SCSK 子会社）同研究員、主任研究員

1992 年 4 月～1994 年 3 月 城西大学経済学部非常勤講師

1994 年 4 月～2019 年 6 月 財団法人機械振興協会経済研究所入所 研究員、研究副主幹、研究主幹、次長兼調査研究部長

2019 年 7 月～現在に至る 一般財団法人機械振興協会執行理事兼経済研究所所長代理

学歴

1985 年 3 月 駒澤大学大学院人文科学研究科社会学専攻修士課程修了 修士（社会学）

1992 年 3 月 駒澤大学大学院人文科学研究科社会学専攻博士後期課程単位取得満期退学

2018 年 3 月 東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻（論文博士） 博士（学術）

専門分野・研究テーマ

専門分野：中小企業論、機械産業論、地域イノベーション論、産業クラスター論

研究テーマ：脱炭素社会、地域産業振興、洋上風力、再エネ機器、中小企業活性化

公刊論文

<邦文>

「日本の洋上風力の産業化に向けた人材育成の現状と課題ーダイヤモンドモデルの視点に基づいてー」『産業経営研究』第 47 号,pp.1-13,2025

「バイオミメティクス製品発想を誘発する弱い紐帯の力」機械振興協会経済研究所小論文 No.36,2023,pp.1-11.

「洋上風力を日本の新たな牽引産業にするための条件ー秋田県のケーススタディを中心にー」『産業学会研究年報』第 38 号,pp.121-140, 2023.

「日本の水力発電黎明期における知のネットワーク先駆者たちの強い探求心と旺盛な起業家

精神ー』『機械経済研究』第 53 号, pp.1-20,2022.

「日本における洋上風力産業クラスター形成の現状と可能性ー浮体式洋上風力の“準フルセット型”産業構造化に向けてー』『機械経済研究』,第 52 号, pp.1-19,2021.

「日本における介護ロボットの普及課題ービジネス・エコシステムの視点に基づいてー』『産業学会研究年報』, 第 36 号, pp.21-37,2021.

「医療・福祉機器開発における強い紐帯と弱い紐帯のカーヘルスケア産業クラスターとソーシャル・キャピタルの親和性ー』『産業学会研究年報』第 35 号 pp.21-43,2020

「医療機器産業形成におけるテンポラリークラスターの機能ーメディカルクリエーションふくしま (MCF) の事例に基づいてー』『産業学会研究年報』第 33 号 pp.143-165,2018.

「広域クラスター形成における多様な近接性ー東九州メディカルバレー構想の事例に基づいてー』『福岡大学商学論叢』第 62 巻第 3 号 pp.257-296,2018.

「健康・福祉機器分野における中小企業の新製品開発ー『近接性』概念による外部連携活動の分析を中心にー』『日本中小企業学会論集』第 36 号 pp.70-82,2017.

「中小企業基盤技術のスマート農業分野への適用状況の分析ー産業セクター融合による地域イノベーションの可能性ー』『機械経済研究』第 48 号 pp.21-40,2017.

「医療機器クラスターの形成と中小企業の製品開発ークラスター・ライフサイクルモデルの日本的特質ー』『産業学会研究年報』第 32 号 pp.155-168,2017.

「日本の医療機器クラスターの特質と中小企業の成長条件ークラスターとサプライチェーンの共存ー』『機械経済研究』第 47 号 pp.1-27,2016.

「医療機器クラスターを軸にした中小企業の新分野展開ー優位になる能力と必要になる能力ー』『機械経済研究』第 46 号 pp.57-72,2015.

「日韓医療機器クラスターにおけるグローバル・リンケージの可能性ー郡山市と原州市の事例に基づいてー』『機械経済研究』第 45 号 pp.1-19,2014.

「日本製造業におけるデザイン・ドリブン・イノベーションの可能性ー日本から世界に発信するモノづくりの方法ー』『機械経済研究』第 44 号 pp.1-19,2013.

「文化受容体による新しい市場の誕生ー魅力的な製品を生み出す日本企業の潜在力ー』『機械経済研究』第 42 号 pp.1-21,2011.

「文化受容体を内蔵した日本の耐久消費財の可能性』『機械経済研究』第 41 号 pp.1-21,2010.

「地域産業政策のための領域横断的アプローチとメタネットワーク型クラスターの可能性』『機械経済研究』第 40 号 pp.1-16,2009.

「デンマークにおける風力発電機の普及と産業化のプロセスー農機具鉄工所を世界企業に変貌させた技術・組織・制度ー』『機械経済研究』第 39 号 pp.1-16,2008.

「アジア規模のモノづくりの進展と国内産業集積の再構築』『日本中小企業学会論集』第 23 号 pp.47-60,2004.

「中小製造業の得意技術・空洞化技術の現状と棲み分けの方法』『中小商工業研究』第 78 号 pp.53-61,2004.

「戦後日本の象徴的国産製品と技術者エートスースバル 360 の開発者百瀬晋六氏の軌跡からー」

『機械経済研究』第34号 pp.63-74,2003.

「中小製造業における“新製品開発行動”の多様性と可能性ー準下請型企業の興味深い行動についてー」『機械経済研究』第33号 pp.1-25,2002.

「日系製造業における企業文化の移転に関する社会学的考察ーマレーシア・パシルグダン工業団地等での調査に基づいてー」『文教大学国際学部紀要』第11巻第1号 pp.159-174,2000.

「地域のものづくり人材の育成とその人々の活躍ー人を魅了する中小製造業及び地域の要件ー」『地域産業政策論文大賞論文集』,2000.

「中小製造業における産学官連携活動の実態分析ーコンペティション&コラボレーションの場の形成ー」『機械経済研究』第32号 pp.1-19,2000.

「下請中小企業における中心的資源と“ハイテク化”ーモノづくりの知識マトリックスー」『機械経済研究』第31号 pp.1-21,1999.

「異文化社会における日本的モノづくりの特質ーASEAN 日系製造業の産業社会学的考察ー」『機械経済研究』第29号 pp.31-56,1998.

「ASEAN 地域における日本型システムの位相ータイ、マレーシア、シンガポールの日系製造業調査に基づいてー」『機械経済研究』第28号 pp.1-26,1997.

「東アジア経済の自立的発展と日本型システムの移転」『機械経済研究』第27号 pp.33-46,1996.

「鋳物産業における技能伝承に関する研究」『年報 科学・技術・社会』第5号 pp.45-64,1996.

<英文>

Mechanism of Triple Helix Circulation, Cluster-Engine, and Cluster-Reactor: A Case Study on Greater-Montreal Aerospace Cluster, *KIKAI KEIZAI KENKYU*, No.51, pp.27-40,2020.

Japan's Roles of Technology Transfer to The ASEAN Countries, *KIKAI KEIZAI KENKYU*, No.26, pp.41-52,1995.

<書籍>

北嶋守編著『脱炭素社会の地域イノベーションー地産地消型再エネ機器による地域再生ー』(209ページ) ISBN:978-4-4496-05707-6 同友館,2024.

北嶋守著『ヘルスケア産業クラスターの日本の特質ー中小企業のイノベーションによる産業集積の再構築ー』(208ページ) ISBN:9784496055188 同友館,2020.

山崎朗編著『地域産業のイノベーションシステム』(224ページ) ISBN:978-4-7615-2696-2

学芸出版社第4章「産業クラスターの形成における地方メッセの役割」 pp.66-79,2019.

水上貴央監修『再生可能エネルギー 開発・運用にかかわる法規と実務ハンドブック』(414ページ) ISBN:978-4-86043-457-1 エヌ・ティー・エス第2章第3節「デンマークのエネルギー政策と風力発電」 pp.71-79,2016.

小川正博・西岡正編著『中小企業のイノベーションと新事業創出(現代日本企業のイノベーションⅢ)』(237ページ) ISBN:9784496049149 同友館第5章「風力発電機産業の潜在的競争優位性ー再生可能エネルギーを軸にした国内機械産業の活性化」 pp.107-130,2012.

小川正博・西岡正・北嶋守編著『ネットワークの再編とイノベーション(現代日本企業のイノベーションⅡ)』(220 ページ) ISBN-10:4496048728 同友館第 8 章「産業セクター融合の時代とものづくり企業の新事業展開」 pp.191-215,2012.

小川正博・西岡正・北嶋守編著『日本のものづくり革新(現代日本企業のイノベーションⅠ)』(237 ページ) ISBN-10 :4496047209 同友館第 5 章太田志乃と共著「ものづくり企業の環境経営」 pp.141-165、第 6 章「中小ものづくり企業の事業継続力」 pp.167-192,2010.

佐口和郎編著『事例に学ぶ地域雇用再生』(367 ページ) ISBN-10:4324090750 ぎょうせい 第 4 章「バレー構想による躍進と知識集約型産業の形成—三重県及び亀山市の事例」 pp.167-196,2010. (本書は韓国語に翻訳され韓国でも刊行)

石田光男・願興寺皓之編著『現代の社会政策 3』(252 ページ) ISBN-10:4750330884 明石出版 第 1 章「地域産業振興策の多様な道筋と雇用の創出」 pp.16-37,2009.

橘川武郎・連合総合生活総合研究所編『地域からの経済再生—産業集積・イノベーション・雇用創出—』(270 ページ) ISBN:4-641-16235-2 有斐閣第 2 章「産業集積再活性化への挑戦とジレンマ」 pp.37-62,2005.

小川正博編著『中小企業イノベーションⅡ 事業創造のビジネスシステム』(206 ページ) ISBN-10:4502366803 中央経済社第 2 章「デジタルエンジニアリングによるビジネス革新」 pp.140-159,2003.

遠山暁編著『中小企業のイノベーションⅠ 競争優位のビジネスプロセス』(242 ページ) ISBN-10:4502366900 中央経済社第 6 章「下請製造業の新規事業開発」 pp.80-99,2003.

永野周志編著『台湾における技術革新の構造』(257 ページ) ISBN-10:4873787483 九州大学出版会第 6 章「台湾電子産業の発展と技術受容プロセス」 pp.161-183,2002.

<調査研究報告書・レポート>※印以外は共著

機械振興協会経済研究所編「モノづくり中小企業における『両利き経営』の実践—その方法の確立に向けて—」 2025.

機械振興協会経済研究所編「モノづくり中小企業のための『両利き経営』の手引き」 2025.

機械振興協会経済研究所編「モノづくり中小企業における『両利き経営』の特質—事例調査に基づく多角的考察—」 2024.

機械振興協会経済研究所編「脱炭素社会における地域産業の再構築—先進地域及び中小企業等の取り組みに基づいて」 2023.

機械振興協会経済研究所編「脱炭素社会に向けた国内産業集積の発展戦略 —再生可能エネルギー分野への中小製造業の参入状況を中心に—」 2022.

機械振興協会経済研究所編「産業集積の再活性化に向けた地域産業振興の課題 —コロナ・インパクトを超えて—」 2021.

機械振興協会経済研究所編「ソーシャル・キャピタルを活用した介護・福祉機器の開発と普及」 2020.

機械振興協会経済研究所編「国内航空機産業クラスターの課題と地域中小企業の役割—ケベック

ク・モデルから学ぶことー」2020.

※機械振興協会経済研究所編「日本の機械産業 2040ー超高齢社会とシンギュラリティは脅威なのかー」2019.

機械振興協会経済研究所編「RT 及び ICT を活用したヘルスケア産業の成長課題ー介護ロボットの導入状況と現場ニーズに関する調査に基づいてー」2019.

機械振興協会経済研究所編「中小企業の外部連携活動による成長市場戦略ー航空機部品及びヘルスケア関連機器などを中心にー」2018.

機械振興協会経済研究所編「中小企業の基盤技術を活用したスマート農業の推進ースマート農業の取り組み状況と中小企業の可能性ー」2017.

機械振興協会経済研究所編「超高齢社会の課題解決に向けた機械情報産業の新展開ー新市場展開と内部環境変化への対応状況ー」2016.

※機械振興協会経済研究所編「中小企業におけるモノづくり・リノベーションー自社の中核資源を土台にした価値創造ー」2016.

機械振興協会経済研究所編「健康・福祉機器市場における中堅・中小企業の販路拡大策ー製品普及のためのビジネスモデルと成長課題ー」2015.

機械振興協会経済研究所編「医療機器産業におけるサプライヤーシステムー中堅・中小企業の技術力を活かした成長条件ー」2014.

機械振興協会経済研究所編「日韓産業クラスター比較研究ー医療機器産業におけるリンケージメカニズムー」2013.

※機械振興協会経済研究所編「産学官連携活動の実態分析と成功条件ー産学官連携の真の成功条件を探るー」2012.

機械振興協会経済研究所編「東日本大震災が機械関連製造業に与えた影響に関する実態分析」2011.

機械振興協会経済研究所編「産業セクター融合の時代における新事業展開ー地域製造業が存続するための要件ー」2011.

機械振興協会経済研究所編「2030 年の機械産業の姿ーこれまでの 20 年・これからの 20 年ー」2011.

機械振興協会経済研究所編「国内産業集積の潜在力を活かしたグローバル・リンケージの可能性」2010.

機械振興協会経済研究所編「中小企業の新エネルギー機器産業への参入促進・受注拡大」2010.

機械振興協会経済研究所編「モノづくり企業の成長・発展プロセスと事業継続力の強化」2009.

機械振興協会経済研究所編「高齢福祉型・環境配慮型社会の産業形成と「北欧モデル」の適用可能性」2008.

機械振興協会経済研究所編「グローバル・サプライチェーンの進展とモノづくり企業の環境経営」2008.

機械振興協会経済研究所編「2007 年問題・人口減少社会における産業の発展戦略」2007.

機械振興協会経済研究所編「強いモノづくりの創造に向けた産業の新たなリンケージ」2006.

機械振興協会経済研究所編「地域産業イノベーションの実態分析と成功要因」2005.

(社)日本機械学会編「技術者の継続的能力開発に関するニーズ調査・技術者継続的能力開発支援事業報告書」2005.

機械振興協会経済研究所編「中小企業を軸にした産業集積効果の再構築」2004.

機械振興協会経済研究所編「中小企業における環境ビジネスの現状分析と発展戦略」2004.

全国下請企業振興協会編「下請中小企業の自立化支援に向けての調査研究報告書」2003.

日本貿易振興会アジア経済研究所・東京都・千葉県・岐阜県産業経済振興センター編「中国・東南アジアの台頭と日本の地域産業」2003.

機械振興協会経済研究所編「アジア規模のモノづくりと中小製造業の競争力」2003.

岐阜県産業経済振興センター・アジア経済研究所編「台頭するアジア諸国と岐阜県製造業のグローバル展開」2002.

機械振興協会経済研究所編「IT活用型中小製造業における新ビジネスモデル構築の可能性」2002.

機械振興協会経済研究所編「機械関連企業における下請取引構造の実態と課題」2002.

機械振興協会経済研究所編「中小企業における取引の多様化の実態」2001.

機械振興協会経済研究所編「中小企業における電子商取引等の現状と課題」2001.

機械振興協会経済研究所編「中小製造業における新産業・新製品対応の実態」2001.

機械振興協会経済研究所編「機械関連企業における下請取引構造の実態と課題」2000.

機械振興協会経済研究所編「21世紀における機械情報産業の方向性と課題」2000.

機械振興協会経済研究所編「中小製造業における産学官連携活動の実態と課題」2000.

機械振興協会経済研究所編「“ハイテク下請中小企業”のものづくり戦略」1999.

機械振興協会経済研究所編「下請中小企業における経営資源の効果的継承」1999.

機械振興協会経済研究所編「下請中小企業の戦略的連携」1998.

機械振興協会経済研究所編「アジアの時代における下請中小企業のサポーティングインダストリー戦略」1998.

機械振興協会経済研究所編「機械関連下請中小企業における産業集積構造の変動」1997.

機械振興協会経済研究所編「下請中小企業のマーケティング戦略」1997.

機械振興協会経済研究所編「ASEAN諸国の工業化と日本型システムの移転」1997.

機械振興協会経済研究所編「高コスト構造の実態に関する調査研究」1996.

機械振興協会経済研究所編「21世紀の成長市場と下請中小企業の役割」1996.

機械振興協会経済研究所編「脱下請型企業への経営戦略」1996.

機械振興協会経済研究所編「国際化・リストラ下における生産分業システムの構造変革と下請中小企業の発展戦略」1995.

＜コラム・レポート・寄稿＞

「トランプ関税が日本の金型産業に与える影響－長期化した場合、想定される複数のシナリオ－」2025.4.（コラム）

アナログレコード復活の現象学－フッサールらの言説から浮かび上がる“豊かな製品の姿”－
2024.7. (コラム)

「洋上風力産業による地域産業振興－急がれるサプライチェーン構築と人材育成－」『Energy Review』第42巻第10号,2022. (小論)

「成長資本主義と脱炭素社会の相克－『成長の限界』の今日的意義－」2021.6. (コラム)

「ポスト・コロナに向けて：行動変容と新事業創造」2020.6. (コラム)

「ソーシャル・キャピタルを活用した介護・福祉機器の開発・普及の可能性」『アクセス埼玉』10月号,2020.

「介護ロボットの現場ニーズと普及阻害要因」『アクセス埼玉』9月号,2019.

「地方メッセにみられるテンポラリークラスター機能」『日経研月報』Vol.480,6月号,2019.

「中小製造業の基盤技術を活かしたスマート農業の推進」『アクセス埼玉』9月号,2017.

「超高齢社会はチャンスかピンチか！機械情報産業の新展開」『アクセス埼玉』9月号,2016.

「健康・福祉市場における中堅・中小企業の販路拡大策」『アクセス埼玉』9月号,2015.

「わが国の医療機器産業の成長に向けた中小企業の展望」『アクセス埼玉』9月号,2014.

「デザイン・ドリブン・イノベーションによる”家電産業”の復活－新しい意味の生成により再起動する日本のモノづくり－」『機械情報産業カレント分析レポート』No.112,2014.4.

「機械情報産業と農業分野の融合による国際競争力強化－「スマートアグリ構築」の可能性と課題－」『機械情報産業カレント分析レポート』No.111,2013.6.

「地域製造業の再生に向けた2つのベクトル」『North East Think Tank of Japan』No.80,2013.

「成長産業への機会が高まる再生可能エネルギー産業（4）－地中熱ヒートポンプの普及と機械産業の可能性－」『機械情報産業カレント分析レポート』No.104,2012.11.

「機械産業における産学官連携活動の実態と課題－技術プッシュ型から市場プル型への転換」『機械情報産業カレント分析レポート』No.97,2012.4.

「成長産業への期待が高まる再生可能エネルギー産業（3）－地域特性を活かした小水力発電産業クラスター形成－」『機械情報産業カレント分析レポート』No.95,2012.2.

「成長産業への期待が高まる再生可能エネルギー産業－急がれる風力発電関連産業への政策支援－」『機械情報産業カレント分析レポート』No.85,2011.4.

「成長産業を目指す研究会の“赤穂浪士”は何人か－情報の非対称性の問題を超えて－」『機械情報産業カレント分析レポート』No.83,2011.2.

「『しかない商品』による“顧客想像型企業”の誕生－国内で中小製造業が生き残るための1つの選択肢－」『機械情報産業カレント分析レポート』No.78,2010.9.

「『昭和』という市場と日本のモノづくりの可能性－世代型文化受容体による内需掘り起こし－」『機械情報産業カレント分析レポート』No.71,2010.2

「日本の高速鉄道車両のグローバル市場展開の可能性－高速化及び省エネ技術の優位性を活かせるか－」『機械情報産業カレント分析レポート』No.66,2009.9.

「産業機械・建設機械の動向」毎日新聞社編『週刊エコノミスト』4月8日号,2008.

「21世紀に向けた機械関連企業の経営ビジョン」『ECO-FORUM』Vol.19,2000.

「異文化社会における技能の国際移転」『日外協 Monthly』4月号,1999.

「異文化社会における日系製造業の課題」『あんふいに』通巻31号,1999.

「岐阜県中小企業と台湾企業の場合」『ジェトロセンサー』2002.6.p.40

「機械金属関連産業に見る取引環境の変化ー岐阜県のアンケート調査からー」『ジェトロセンサー』2002.6.p.35

<訳書>

「バーチャルファクトリーを機能させる条件」(英文和訳)ダイヤモンド社『ネットワーク戦略論』pp.63-97,1997.

<学会発表>

「日本における洋上風力産業の成長条件ー産業クラスター形成の視点に基づいてー」産業学会第60回全国研究会、2022年6月(城西大学)

「日本における介護ロボットの普及課題ービジネス・エコシステムの視点に基づいてー」産業学会第58回全国研究、2020年6月(オンライン)

「医療・福祉機器開発における強い紐帯と弱い紐帯のカーヘルスケア産業クラスターとソーシャル・キャピタルの親和性ー」産業学会第57回全国研究会、2019年6月(相模女子大学)

「医療機器産業におけるテンポラリークラスターの機能ーメディカルクリエーションふくしま(MCF)の事例に基づいてー」産業学会第55回全国研究会、2017年6月(機械振興会館)

「ヘルスケア産業における中小企業の新製品開発ー『近接性』概念による外部連携活動の分析を中心にー」日本中小企業学会第36回全国大会、2016年9月(明治大学)

「ヘルスケア産業クラスター形成過程における中小企業の新事業展開ー医療機器分野への取り組み状況と促進者(facilitators)の役割」産業学会第54回全国研究会、2016年6月(立命館大学)

「ヘルスケア産業における中小企業の新製品開発ー販路拡大の課題と公的機関の役割ー」日本中小企業学会東部部会、2016年5月(明治大学)

「日韓産業クラスター比較研究の概要と日本の産業セクター融合の動向」韓国・大田発展研究院・韓中日国際シンポジウム、2013年5月(韓国大田市)

「アジア規模のモノづくりの進展と国内産業集積の再構築」日本中小企業学会第23回全国大会、2003年10月(福岡大学)

<講演>

2024年12月12日「洋上風力産業形成に向けたサプライチェーンの構築と人材育成」主催：WIND JOURNAL、第4回WINDビジネスフォーラム(オンライン)

2024年12月1日「地域資源を活用した湯沢雄勝再活性化のためのヒントー如何にして賑わいを取り戻すかー」『考えようエコまち湯沢の現在地〜ゼロカーボンシティ宣言のこれまでとこれから・基調講演』主催：秋田県湯沢市、会場：雄勝文化会館(オービオン)

2024 年 10 月 10 日「脱炭素社会における地域イノベーションと中小製造業の可能性」主催：日本大学経済学部産業経営研究所公開研究会（公開研究会講演記録 第 316 回（2024.10.10）日本大学産業経営研究所 『所報』 91 号（2025 年 3 月掲載）

2024 年 4 月 5 日「中小製造業の DX 活用と新事業展開の状況について」主催：岐阜大学次世代金型研究会セミナー（岐阜県岐阜市）

2023 年 9 月 26 日「EV 関連の市場・技術動向と中小製造業の適応戦略」主催：岐阜県中小企業団体中央会セミナー（岐阜県岐阜市）

2023 年 9 月 4 日「脱炭素社会における地域産業の再構築ーゼロカーボンシティから生まれる多様な活動体ー」主催：岩手県立大学総合政策学部講演会（岩手県盛岡市）

2023 年 4 月 19 日「第 458 回機振協セミナー 脱炭素社会における地域産業の再構築ーゼロカーボンシティから生まれる多様な活動体ー」主催：機械振興協会経済研究所（機械振興会館）

2022 年 9 月 26 日「地域政策学会学術文化講演会・再生可能エネルギーを軸にした産業集積の再活性化」主催：高崎大学地域政策学部（群馬県高崎市）

2022 年 9 月 2 日「岩手県立大学総合政策学部産業講演会 再生可能エネルギーを軸にした産業集積の再活性化ー中小企業の参入状況と共通価値創出（CSV）の可能性ー」主催：岩手県立大学総合政策学部（岩手県盛岡市）

2022 年 5 月 25 日「第 449 回機振協セミナー 再生可能エネルギーを軸にした産業集積の再活性化ー中小企業の参入状況と共通価値創出（CSV）の可能性ー」主催：機械振興協会経済研究所（機械振興会館）

2021 年 11 月 9 日「令和 3 年度機振協講演会 in 秋田 中小製造業の再生可能エネルギー機器市場への参入状況と課題 脱炭素社会の実現に向けた機械産業の発展戦略ー再生可能エネルギーで躍進する秋田ー」主催：機械振興協会経済研究所（オンライン）

2019 年 11 月 20 日「機械情報産業講演会 in 和歌山 介護人材不足時代に向けた介護ロボットの可能性と課題ー現場ニーズから見た普及阻害要因の分析ー」主催：機械振興協会経済研究所（和歌山県和歌山市）

2019 年 9 月 19 日「2019 年度管理職者研修会 超高齢社会の進展と人工知能の進化」主催：全国中小企業振興機関協会（機械振興会館）

2019 年 8 月 5 日「岩手県立大学総合政策学部講演会 RT 及び ICT を活用したヘルスケア産業の成長課題ー介護ロボットの現場ニーズと普及阻害要因の析出ー」主催：岩手県立大学総合政策学部（岩手県盛岡市）

2018 年 12 月 26 日「岩手県立大学総合政策学部講演会 中小企業の外部連携による成長市場戦略ー医療・介護機器開発における『強い紐帯』と『弱い紐帯』のカー」主催：岩手県立大学総合政策学部（岩手県盛岡市）

2018 年 11 月 29 日「機械情報産業講演会 in 富山 超高齢社会の課題解決に向けた機械情報産業の新展開」主催：機械振興協会経済研究所（富山県富山市）

2017 年 10 月 18 日「機械情報産業講演会 沖縄県の新たなビジネス創造に向けた機械情報産業の可能性・中小企業の技術を活かしたスマート農業による沖縄県の発展戦略」主催：機械振興協

会経済研究所（沖縄県那覇市）

2016年3月4日「機械情報産業報告会 超高齢化社会の課題解決に向けた機械情報産業の新展開・中小企業の医療機器分野への参入課題と健康・福祉機器を軸にした地域活性化」主催：機械振興協会経済研究所（機械振興会館）

2015年12月10日「健康医療福祉産業創生フォーラム ふくしま・郡山の未来を築く次世代ヘルスケア産業を目指して 機械関連中小企業の医療・健康・福祉機器分野への参入状況と課題」主催：日大工学部次世代工学技術研究センター（福島県郡山市）

2015年10月28日「第2回金型シンポジウム・自動車産業の電子化と国内自動車部品サプライヤーへの影響」主催：日本金型工業会（富山県高岡市）

2015年6月19日「第418回STEP研究会 健康・福祉機器市場における中堅・中小企業の販路拡大策」主催：機械振興協会経済研究所（機械振興会館）

2014年3月13日「グローバル競争力強化関連事業の特別講演会 戦略的グローバルサプライチェーンリスクマネジメントのあり方・グローバル・サプライチェーンの進展とその背景」主催モノづくり日本会議・共催：製造科学技術センター（宮城県仙台市）

2013年3月15日「機械情報産業講演会 日韓産業クラスター特別ワークショップ・日韓産業クラスターの比較研究－医療機器におけるリンケージ」主催：機械振興協会経済研究所（機械振興会館）

2012年9月26日「機械情報産業報告会 激化するグローバル競争とわが国機械産業の将来・日韓産業クラスターの比較研究－オープン・ネットワークの可能性」主催：機械振興協会経済研究所（機械振興会館）

2011年3月28日「機械情報産業研究報告会 新市場創造への挑戦－常識を打ち破れ、日本のモノづくり！」「産業セクター融合による新市場創造と地域経済の活性化」主催：機械振興協会経済研究所（機械振興会館）

2010年3月29日「機械情報産業報告会 迷走する世界経済の中で新機軸を模索する日本のモノづくり」国内産業集積の潜在力を活かしたグローバル・リンケージの可能性」主催：機械振興協会経済研究所（機械振興会館）

2008年3月28日「機械情報産業報告会 持続可能社会と日本のモノづくり革新 フィンランド型クラスターに学ぶ地域産業イノベーション－高齢福祉型社会における産業形成の取り組み－」主催：機械振興協会経済研究所（機械振興会館）

2008年3月19日「機械産業の業種別・地域別動向」主催：島根県金型研究会（島根県松江市）

2007年10月26日「機械産業の動向及び中小企業の現状と課題」主催：大田区工業連合会（東京都大田区）

2007年10月16日「中小企業の自立化の現状と課題」主催：（財）長野県中小企業振興公社（長野県諏訪市）

2007年10月5日「中小企業の自立化の現状と課題」主催：（財）かごしま産業支援センター（鹿児島県鹿児島市）

2007年9月27日「機械情報産業講演会 島根のモノづくり 島根県のモノづくり企業の潜在

力を活かした発展戦略」主催：機械振興協会経済研究所（島根県松江市）

2007年2月14日「ものづくり基盤技術講習会」主催：（財）愛媛県産業振興財団（愛媛県松山市）

2007年1月29日「機械情報産業研究報告会：2007年問題・人口減少社会がモノづくり企業に与えるインパクト」主催：機械振興協会経済研究所（機械振興会館）

2006年12月1日「わが国機械産業の経営戦略」主催：麗澤大学経営学部（千葉県柏市）

2006年10月13日「機械情報産業講演会 岩手のモノづくり・日本のモノづくりーその発展戦略ー」主催：機械振興協会経済研究所（岩手県北上市）

2006年11月15日「群馬県・自立化塾」主催：（財）群馬県産業振興機構（群馬県前橋市）

2006年10月10日「山形県・自立化塾」主催：（財）やまがた産業振興機構（山形県山形市）

2006年10月6日「長野県・自立化塾」主催：（財）長野県中小企業振興公社（長野県上田市）

2006年8月23日「ものづくり戦略フォーラム」主催：岩手県（岩手県一関市）

2006年7月20日「地域産業イノベーションの実態と産業集積活性化への課題」主催：（財）長野県中小企業振興公社（長野県千曲市）

2006年5月24日「機械情報産業研究報告会 地域産業イノベーションの実態分析と成功要因ー日本版クラスターの課題を探るー」主催：機械振興協会経済研究所（機械振興会館）

2006年1月14日「自立化塾」主催：（財）千葉県産業振興センター（千葉県千葉市）

2005年12月16日「第359回STEP研究 2005年・日本の機械産業の回顧と展望ーモノづくり遺伝子と事業進化の可能性」主催：機械振興協会経済研究所（機械振興会館）

2005年12月7日「自立化塾」主催：（財）山形県企業振興公社（山形県山形市）

2005年11月25日「自立化塾」主催：（財）群馬県産業振興機構（群馬県前橋市）

2005年11月16日「日本の機械部品産業の現況と展望」主催：大韓貿易投資振興公社（韓国ソウル市）

2005年10月27日「機械情報産業講演会 鹿児島県における企業の成長条件と産業イノベーションの現状」主催：機械振興協会経済研究所（鹿児島県鹿児島市）

2005年10月5日「自立化塾」主催：（財）埼玉県中小企業振興公社（埼玉県さいたま市）

2005年7月22日「滋賀県経済・明日への道標ー製造業を中心に 地域からの経済再生 滋賀の“元気づけ”シンポジウム」主催：財団法人連合総合生活開発研究所・日本労働組合総連合会 滋賀県連合会・滋賀経済産業協会（滋賀県大津市）

2005年6月29日「グローバル時代のわが国ものづくりの課題と方向性」主催：熊本学園大学（熊本県熊本市）

2005年5月24日「機械情報産業報告会 地域産業イノベーションの実態分析と成功要因ー日本版クラスターの課題を探るー」主催：機械振興協会経済研究所（機械振興会館）

2005年3月16日「シンポジウム・地域と産業 国内製造業における産業集積効果の再活用ー地域イノベーションと学・官の役割」主催：千葉商科大学（千葉県市川市）

2005年2月24日「第351回STEP研究会 地域産業イノベーションの実態と成功要因に関する分析ー日本版〇〇クラスター・△△バレーは本物か？」主催：機械振興協会経済研究所（機械

振興会館)

2005 年 2 月 4 日「原町地区 05 労働講演会 中小企業を軸にした緩やかな連携と『地域社会』からの発想」主催：連合福島（福島県南相馬市（現））

2005 年 1 月 22 日「自立化塾」主催：(財) 千葉県産業振興センター（千葉県千葉市）

2005 年 1 月 21 日「造船重機械部門第 21 回造船・機器・エンジニアリング合同労使懇談会 中小企業の活性化戦略－緩やかな連携と技能活用の方法－」主催：日本基幹産業労働組合連合会（香川県琴平町）

2005 年 1 月 8 日「自立化塾」主催：(財) かがわ産業支援財団（香川県高松市）

2004 年 12 月 17 日「自立化塾」主催：(財) かごしま産業支援センター（鹿児島県鹿児島市）

2004 年 12 月 3 日「自立化塾」主催：(財) 群馬県中小企業振興公社（群馬県前橋市）

2004 年 12 月 2 日「機械情報産業講演会 北陸における地域ブランド力の発生メカニズムとは？」主催：機械振興協会経済研究所（富山県富山市）

2004 年 11 月 19 日「自立化塾」主催：(財) ひろしま産業振興機構（広島県広島市）

2004 年 11 月 13 日「自立化塾」主催：(財) 埼玉県中小企業振興公社（埼玉県さいたま市）

2004 年 2 月 7 日「地域活性化・産業空洞化対策シンポジウム in 米沢 基調講演 中小製造業を軸とした地域活性化戦略－“魂の込められた連携”の実現に向けて－」主催：日本労働組合総連合会（山形県米沢市）

2004 年 1 月 29 日「自立化実践塾」主催：(財) 長野県中小企業振興公社（長野県諏訪市）

2004 年 1 月 17 日「彩の国自立化塾」主催：(財) 埼玉県中小企業振興公社（埼玉県さいたま市）

2003 年 11 月 27 日「第 2 回 IT 推進ステップアップセミナー基調講演・インターネット時代のものづくり」主催：(財) 高知県産業振興センター（高知県高知市）

2003 年 3 月 25 日「岐阜県製造業の東アジア地域における連携可能性について」主催：岐阜県産業経済振興センター（岐阜県岐阜市）

2003 年 2 月 15 日「フォーラム 2003－考えよう、これからの地域産業！ パネリスト」主催：(財) 東北産業活性化センター（山形県鶴岡市）

2003 年 1 月 24 日「中小製造業における技術と技能相関－活性化に向けた方策」主催：JAM（静岡県熱海市）

2002 年 12 月 5 日「岐阜県製造業の東アジア地域における連携可能性について」主催：(財) 岐阜県産業経済振興センター（岐阜県可児市）

2002 年 2 月 11 日「国際シンポジウム・台頭するアジア諸国と岐阜県製造業のグローバル化（パネリスト）主催：日本貿易振興会アジア経済研究所・(財) 岐阜県産業経済振興センター（岐阜県岐阜市）

2001 年 12 月 3 日「機械情報産業講演会 東北の経済発展－創造基盤の強化と革新の条件新産業クラスターの形成における中小企業の役割－産学官連携による地域力の向上」主催：機械振興協会経済研究所（宮城県仙台市）

2000 年 9 月 15 日「機械情報産業講演会・フロンティア創造型技術革新を目指して 地域の中小製造業が生き残る条件とは？」主催：機械振興協会経済研究所（長野県諏訪市）

<メディア掲載>

2024年12月2日「エコな湯沢市へ連携を 市制20周年記念シンポジウム基調講演地域資源を活用した湯沢雄勝再活性化のためのヒント」秋田魁新報

2024年7月21日「首都圏発 あきた人 湯沢市出身・北嶋守さん 「脱炭素」の地域像、新著でヒント示す」秋田魁新報

2019年5月24日「介護ロボットの普及 現場が求める安価な性能提供を」日刊工業新聞

2018年4月8日「首都圏発 トピックリポート 58歳、東大博士号取得北嶋さん（湯沢市出身） 挑戦、年齢関係なし」秋田魁新報

2017年3月24日「多品種少量のスマート化で地域振興・中小製造業と農業の連携」日刊工業新聞

2016年5月4日「地域の連携でヘルスケア機器を・高齢社会は中小の出番」日刊工業新聞

2016年4月3日「首都圏発 あきた人 湯沢市出身の北嶋守さん 機械産業研究、課題解決探る」秋田魁新報

2015年5月13日「健康・福祉機器 中小が培った技術が生きる」日刊工業新聞・社説

2015年5月4日「高齢者も快適に生活 真の“スマート製品”目指そう」日刊工業新聞・社説

2008年8月5日「白物家電に値上げの波」テレビ東京・ワールドビジネスサテライト・放映

「中堅・中小製造業の人材育成について」（座談会）、主催・掲載誌（財）東北産業活性化センター、「IVICT」Vol.73, 2006.Apr.

中国ビジネス成功のポイント」（インタビュー）、主催・掲載誌（財）にいがた産業創造機構、「NICOPRESS」Vol.30, 2006.March.

<所属学会>

日本中小企業学会、産業学会、日本地域経済学会、日本社会学会

<教育活動>

「産業クラスター論」2021年4月～現在 中央大学国際経営学部非常勤講師（兼職）

「地域政策論 G, H」2019年4月～現在 明治大学政治経済学部非常勤講師（兼職）

「現代産業論」2010年4月～2013年3月 法政大学大学院デザイン工学研究科非常勤講師

「社会調査法」2007年4月～2008年3月 立教大学社会学部非常勤講師（兼職）

「現代産業論 a, b」2007年4月～現在 駒澤大学経済学部非常勤講師（兼職）

「地域振興特講」2007年4月～現在 駒沢大学院経済学研究科非常勤講師（兼職）

「日本の中小企業の動向について・計5回」2004.6 明治大学・経営学部特別講義A講師

「中小企業論」2001年4月～2004年3月 東洋大学経済学部非常勤講師（兼職）

<社会的活動>

東京都中小企業振興公社「中小企業関連委員会」委員, 2014.4～2025.3

秋田県「あきた総合科学技術会議」委員, 2015.4～2017.3

(財) 企業活力研究所「ものづくり競争力研究会」委員, 2012.4～2013.3

文部科学省「知的クラスター創成事業審査会」委員, 2008.4～2010.3

自治労・地域雇用研究会・研究会委員, 2007.12～2009.3

(財) 海技振興センター・研究会委員, 2007.7～2008.3

岩手県県南広域振興局委員会・委員, 2007.4～2008.3

(社) 日本工作機械工業会「新興発展地域における工作機械の市場動向に関する調査研究会」委員, 2006.10～2007.3

(財) 全国下請企業振興協会「下請中小企業自立化塾検討委員会」委員, 2005.9～2005.12

中小企業庁委託調査「東アジア経済連携の展開と中小企業の取り組みに関する調査研究委員会WG」委員, 2009.4～2010.3

(財) 中小企業総合研究機構・(財) 全国下請企業振興協会「下請中小企業者がとっている企業力強化のための技術の改善、新規技術の採用等技術対応策に関する調査研究委員会」委員, 2004.9～2005.3

経済産業省「産業技術人材育成支援事業（技術者継続的能力開発支援事業）「WG 3 企業調査」委員, 2004.4～2005.3

(財) 全国下請企業振興協会「下請中小企業者がとっているリストラ対応策に関する調査研究委員会」委員, 2003.11～2004.3

(財) 岐阜県産業経済振興センター「中小製造業の各種『連携』に関する基礎調査」座長, 2003.7～2004.3

(財) 全国下請企業振興協会「下請中小企業自立化塾検討委員会」委員, 2003.4～2003.9

(財) 全国下請企業振興協会「下請中小企業自立化塾検討委員会」委員, 2003.4～2003.9

(財) 連合総合生活開発研究所主催「産業構造の変化と地域経済研究委員会」委員, 2003.10～2004.9

(財) 全国下請企業振興協会「下請中小企業の自立化支援に向けての調査研究委員会」委員, 2002.11～2003.3

アジア経済研究所・千葉県主催「中国・東南アジアの台頭と日本の地域産業に関する調査研究委員会」委員, 2002.6～2003.3

(財) 東北産業活性化センター主催「平成14年度鶴岡地域振興計画策定調査委員会」副委員長, 2002～2003.3

(財) 岐阜県産業経済振興センター主催「中小企業ネットワーク研究会」座長, 2001.7～2001.12

(財) 社会経済生産性本部主催「ロシア企業経営者養成訪日研修・日本的経営管理コース」講師, 2001.2.20

(財) 岐阜県産業経済振興センター主催「県内の機械・金属メーカーとアジアとの協働体制に関する研究会」座長, 2000.12-2001.3

(社) 中小企業国際センター主催「中小企業のグローバル化戦略のあり方に関する調査研究委員会」委員, 1998.4～1999.3

＜受賞歴＞

法政大学 地域政策研究賞（2008 年度）

商工総合研究所 中小企業研究奨励賞 経済部門準賞（2005 年度）

中小企業都市連絡協議会 地域産業政策奨励賞 （2000 年度）